

ナットの位置にこだわらない緩み低減ボルト 緩み止めボルト

テーマ

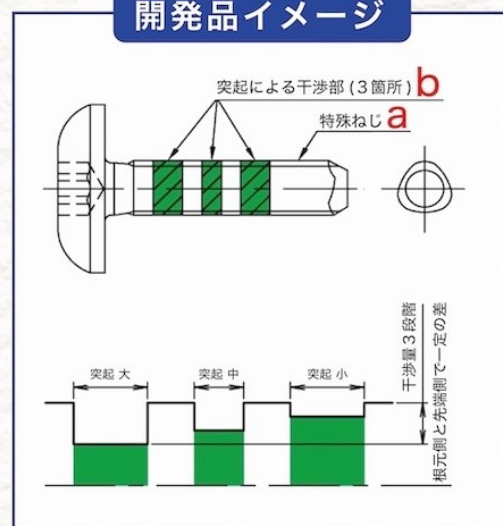
樹脂部品締結における、**クリープによる緩み発生防止**

開発の狙い

軸力が抜けた状態、且つボルトねじ部のどの締結位置においても緩み止め性能を発揮

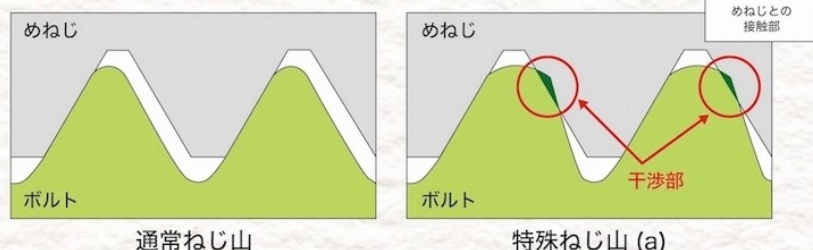
従来品	開発品
 金属カラーによる軸力確保 シール・ロック材による緩み防止	 ボルトとナットの干涉にてどの締結位置でも緩み防止
コスト増大	コスト削減+性能UP

開発品イメージ



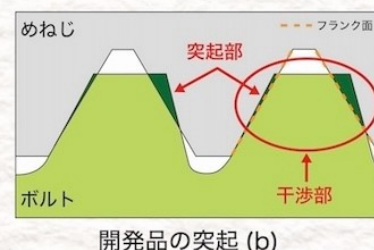
特徴1 特殊ねじ山によるめねじ干涉増加

- ▶ 特殊なねじ山(a)にすることで、めねじのフランク面と金属干涉を発生させ緩みを防止
- ▶ 三角軸形状によるねじ込みトルク上昇抑制



特徴2 特殊ねじ山頂点に設けた突起形状

特殊なねじ山頂点の変形によってできた突起(b)が、さらにめねじのフランク面と金属干涉することで抵抗が上がり、回転による緩みを防止



各種ねじ比較表

項目	ねじの種類	通常ねじ	シール・ロック材 塗布ボルト	開発品
ねじ込みトルク		◎	△	△
緩み止め性能		緩み止め性能なし	◎	◎
緩みに対する繰り返し性能		緩み止め性能なし	×	○
締結時間		◎	×	△
コスト		◎	×	◎